

日本人掌紋ノ研究第5篇

生蕃人(ツォー族)ノ手掌紋ニ就テ

金澤醫科大學法醫學教室(古畑教授指導)

學生 ^イ伊 ^{トウ}藤 ^{シヅ}鎮 ^チ雄

(昭和9年9月10日受附)

緒 言

生蕃人ハ臺灣本島ノ中央山脈地帯、東海岸、紅嶼島附近ニ居住スル臺灣最古ノ住民デアツテ、言語、風俗及ビ地理の分布ニ依ツテ、タイヤル、サイセツト、ブヌン、ツォー、パイワソ、アミ、ヤミ」ノ7種族ニ分類セラレル。パイワソヲ更ニツォーリセン、ビユーマ、パイワソノ3群ニ別ツ人モアル。昭和4年ノ調査ニ依レバ、ソノ人口ハ次ノ如クナル。

種 族	部族數	蕃社數	人 口
タイヤル	30	252	33,296
サイセツト	7	11	1,265
ブヌン	4	122	18,082
ツォー	9	23	2,017
パイワソ	8	205	41,304
アミ	4	109	41,627
ヤミ	1	7	1,603

社トハ生蕃ノ部落ノ事デアル。ソノ社ノ數箇分布セル方面ヲ以テ形成スル1群ヲ「部族」ト云フ。部族ハ外敵ニ對スル場合、必ズ聯合シ、攻守同盟ノ實ヲアグルト云ハレテキル。

松村(臈)博士ハ臺灣蕃族ヲ人類學的ニ3群ニ區別シテキル。1ハ高身、長頭、高鼻型デ、2ハ低身、短頭、低鼻型、3ハ高身、長頭、低鼻型デアル。1ノ代表ハ「タイヤル族—ツォー族」デアリ、2ハ「ブヌン族—パイワソ族」デアリ、3ハ「アミ族」デアル。一般ニハ生蕃人ハ「フィリッピン群島」ニ居住スル蕃族ニ近似シテキルト云ハレル。

生蕃人ノ指紋及ビ掌紋ニ就テハ明治42年長谷部博士⁽⁵⁾ガ生蕃人男女5人ノ手掌7個ノ理紋ヲ記載セラレ、昭和4年金關博士⁽⁶⁾ハ新竹州大溪郡角板山ノ生蕃タイヤル族男20名ノ手足ノ理紋ニ就テ報告セラレタ。昭和3年久藤氏ノ「パイワソ、アミ、ヤミ」各族ニ於ケル報告ガアルガ、ソノ他ノ種族ニ就テハ未ダ之ヲ聞カナイ様デアルカラ、余ハ茲ニ「ツォー族」ノ指紋ト掌紋トニ就テ報告シヨウト思フ。各型指紋ノ出現頻度ニ就テハ「タイヤル族」⁽⁶⁾金關、(1930年)パイワソ、アミ、ヤミ族⁽¹¹⁾久藤實、(1928年)ニ於ケル成績ト比較シ別ニ報告シタ⁽¹⁰⁾。本篇ニ於テハ手掌紋ニ就テ「タイヤル族」及ビ他人種ト比較シテ述ベヨウト思フ。

以上ノ材料ハ餘リニ少數デアルカラ、之ヲ以テ直チニ「ツォ一族ノ成績トスル事ハ早計デア
アルカモ知レナイガ、今後ノ研究上多少ノ参考トナルカト思ヒ、敢テ報告スル次第デア
ル。

因ニ、ツォ一族ハ新高山ノ正面ニ流下スル諸溪ノ流域ニ占居シテ部落ヲ成シテキル。

調査材料ハ昭和8年8月夏季休暇ヲ利用シテ臺南州嘉義郡ララチ蕃社ニ行キ男子16名、女
子10名、合計26名ノ「ツォ一族ノ指紋及ビ手掌紋ヲ印刷用インク」ヲ以テ西洋紙上ニ採取シ
タモノヲ用ヒタ。但シ26名ノ指紋中右手拇指ノ第2關節以下ヲ缺クモノ1個アリ。尙右手ノ
示指ニ於テ損傷アルモノガ2個アツタガ、ソノ指紋型ハ、明カニ推定スル事ガ出来タ。

指紋調査ノ術式ハ大場博士著「個人識別法」ニヨリ、手掌紋ノ調査術式ハ從來ノ諸成績ト比
較スル爲、主トシテ Wilder, Schlaginhausen, Loth 等ノ記載セル方法ニ據ツタ。

即チ掌指三又線ハ Wilder 氏ノ方法ニヨツテ主線ノ走向經過ヲ求メテ手式ヲ定メ、指間理
紋ハ Schlaginhausen 氏ノ記載セル S, T, System ヲ用ヒ、腕部ノ三又線ハ腕三又線及
ビ Loth 氏ノ副腕三又線ニ區別シタ。

調 査 成 績

ツォ一族26名ノ手掌紋、計52個ニ就キ Wilder 氏手式ヲ調査シ第1表ノ如キ成績ヲ得タ。

第 1 表

手 式	♂		♀		♂ ♀	l r		計		
	l	r	l	r		左	右	實數	%	
0. 5. 5. 3	1	1	1	—	2	1	2	1	3	5.76
7. 5. 5. 1	4	—	2	—	4	2	6	—	6	11.54
7. 5. 5. 2	—	1	—	—	1	—	—	1	1	1.92
7. 5. 5. 3	1	2	2	2	3	4	3	4	7	13.46
7. 5. 5. 5	—	1	—	1	1	1	—	2	2	3.85
8. 6. 5. 3	—	1	—	—	1	—	—	1	1	1.92
8. 6. 5. 5	—	—	1	1	—	2	1	1	2	3.85
9. 0. 5. 3	1	1	—	—	2	—	1	1	2	3.85
9. X. 5. 2	—	—	1	—	—	1	1	—	1	1.92
9. X. 5. 3	1	—	1	—	1	1	2	—	2	3.85
9. X. 5. 5	—	—	—	2	—	2	—	2	2	3.85
9. 7. 5. 1	2	—	—	—	2	—	2	—	2	3.85
9. 7. 5. 2	1	—	—	—	1	—	1	—	1	1.92
9. 7. 5. 3	2	3	1	—	5	1	3	3	6	11.54
9. 7. 5. 5	—	—	—	2	—	2	—	2	2	3.85
9. 9. 5. 3	—	1	—	—	1	—	—	1	1	1.92
9. 9. 5. 5	—	1	—	1	1	1	—	2	2	3.85

10. X. 6. 3	1 -	- -	1 -	1 -	1	1.92
10. 9. 6. 3	- 1	- -	1 -	- 1	1	1.92
11. X. 7. 2	- -	1 -	- 1	1 -	1	1.92
11. 0. 7. 5	1 -	- -	1 -	1 -	1	1.92
11. 9. 7. 3	1 1	- -	2 -	1 1	2	3.85
11. 9. 7. 5	- 1	- 1	1 1	- 2	2	3.85
11. 11. 9. 5	- 1	- -	1 -	- 1	1	1.92
合 計	16 16	10 10	32 20	26 26	52	100.00
手式ノ種類	11 13 種 種	8 7 種 種	19 13 種 種	14 16 種 種	24 種	

即チ男女合計スレバ、手式ノ種類ハ24種トナツタ。ソノ中左側14種、右側16種、兩側共通ノモノ6種デアツテ、左側ノ種類ハ右側ニ比シテ少イ様デアル。男子ノ手式ノ種類ハ19種(59%)、女子ハ13種(65%)デソノ百分率ニ於テハ女子ガ多イ。男女共通ノモノ8種ヲ得タ。

以上ノ成績ヲ他人種ノ夫ニ比較スルト、第2表ノ如クナル。

第2表 各人種ニ於ケル Wilder 氏手式ノ種類ノ比較

人 種	調査手掌實數			手 式 ノ 種 類						合 計	報 告 者
	♂	♀	♂+♀	♂	♀	男女ニ 共通ノ モノ	l	r	左右手 共通ノ モノ		
支那人(北)	422	199	616	51	32	28	38	28	24	56	椎野, 三上
日本人(新潟)	430	122	552	61	31	25	53	28	23	67	長谷部
琉球人	212	224	436	40	44	29	50	33	27	55	金 關
日本人(熊本)	100	100	200	25	29	17	29	23	15	37	忽 那
日本人(愛媛)	200	200	400	33	38	24	43	38	24	57	
日本人(京都)	200	200	400	37	49	26	40	34	20	54	
日本人(東京)	140	150	290	36	32	18	38	33	21	50	
米 國 人	-	400	-	-	63	-	53	39	29	63	Wilder (21)
日本人(京都)	166	224	390	48	54	28	57	42	28	72	"
支那人(南)	100	100	200	35	35	20	36	33	18	51	"
朝鮮人	250	18	268	35	11	8	31	27	22	36	三 宅
日本人(熊本)	100	100	200	27	30	18	23	31	15	39	忽 那
アイヌ(日高)	64	46	110	26	18	12	24	15	8	31	長谷部
前印度人	44	8	52	17	3	3	14	2	9	17	Schlagin haufen
生蕃(タイヤル族)	40	-	-	19	-	-	13	11	6	19	金 關
ツオ一族	32	20	52	19	13	8	14	16	6	24	伊 藤
アイヌ(近文)	92	140	232	32	37	20	36	28	15	49	栗 島
琉球人(糸満)	647	390	1037	70	65	50	74	55	44	85	"
琉球人	138	130	268	25	32	20	33	28	16	45	"

以上ノ手式ノ中比較の頻度ノ大ナルモノヲトリ、之ヲ頻度順ニ配列スルト、7.5.5.3, 7.5.5.1, 9.7.5.3ノ順位ヲトリ、之ヲ各人種ニ於ケル成績ト比較ヲ試ミルト、第3表ノ如クナル。Wilderノ黒人型(7.5.5.3—7.5.5.5)ハ17.3%, 白人型(11.9.7.2—11.9.7.5)ハ7.7%アツタ。

タイヤル族デハ黒人型ハ17.5%, 白人型ハ10.0%デ「ツォー族ト甚ダ近接シテキル。

第 3 表

報告者	人 種	I	II	III
Keith	ハロイ人	7.5.5.2 (13.7%)	11.9.7.5 (7.7%)	{ 11.9.7.4 (6.8%) 9.7.5.2 (6.8%)
三宅(秀夫)	朝鮮人	7.5.5.3 (17.5%)	11.9.7.5 (10.0%)	9.7.5.5 (8.9%)
角田, 永山	日本人(富山)	7.5.5.3 (19.0%)	9.7.5.3 (12.6%)	9.7.5.5 (7.6%)
河内, 中井, 加藤	金澤醫大生	7.5.5.3 (24.1%)	9.7.5.3 (14.3%)	9.7.5.5 (8.0%)
角田, 永山	日本人(福井)	7.5.5.3 (20.7%)	9.7.5.3 (13.1%)	9.X.5.3 (7.1%)
"	日本人(岐阜)	7.5.5.3 (25.0%)	9.7.5.3 (15.0%)	9.7.5.5 (6.2%)
"	日本人(石川)	7.5.5.3 (18.5%)	9.7.5.3 (16.4%)	11.9.7.5 (6.6%)
Wilder	支那人(北)	7.5.5.3 (19.2%)	9.7.5.3 (15.4%)	11.9.7.5 (9.9%)
"	支那人(南)	7.5.5.3 (11.0%)	9.7.5.3 (10.5%)	7.5.5.1 (8.5%)
長谷部	日本人(新潟)	7.5.5.3 (14.7%)	9.7.5.5 (10.9%)	7.5.5.5 (10.3%)
忽那	日本人(愛媛)	7.5.5.5 (12.8%)	9.7.5.5 (12.3%)	7.5.5.3 (12.0%)
高崎, 兵頭	ミクロネシア人	7.5.5.5 ()	9.9.5.5 ()	11.9.7.5 ()
三宅(宗悦)	琉球人(奄美大島)	7.5.5.3 ()	9.7.5.3 ()	9.7.5.5 ()
伊藤	ツォー族	7.5.5.3(13.46%)	7.5.5.1 (11.54%)	9.7.5.3(11.54%)
Keith	フィリピン人	{ 7.5.5.4 (14.0%) 9.7.5.3	7.5.5.3 (10.5%)	9.7.5.4 (7.0%)
金 關	生蕃(タイヤル族)	9.7.5.5 (15.0%)	7.5.5.3 (12.5%)	{ 11.X.7.3 (10.0%) 11.9.7.5
角田, 永山	日本人(滋賀)	9.7.5.3 (16.1%)	7.5.5.3 (14.5%)	11.9.7.5 (6.4%)
金 關	琉球人	11.9.7.5 (15.1%)	9.7.5.5 (10.8%)	7.5.5.3 (9.6%)
勝 又	バラウ人	11.9.7.5 (10.9%)	7.5.5.3 (10.6%)	9.7.5.5 (8.8%)
長谷部	アイヌ(日高)	11.9.7.5 (17.3%)	9.7.5.5 (6.4%)	7.5.5.3 (6.4%)
柴 島	アイヌ(近文)	9.7.5.3 (14.2%)	7.5.5.3 (12.5%)	9.7.5.5 (11.6%)
忽 那	日本人(熊本)	9.7.5.5 (23.5%)	11.9.7.5 (12.5%)	7.5.5.5 (10.0%)
"	" (京都)	9.7.5.5 (12.3%)	7.5.5.5 (12.0%)	11.9.7.5 (11.5%)
Wilder	" (京都)	11.9.7.5 (11.3%)	7.5.5.3 (9.2%)	7.5.5.5 (6.9%)
忽 那	" (東京)	9.7.5.5 (14.8%)	7.5.5.5 (13.1%)	{ 11.9.7.5 (8.6%) 7.5.5.3
金 關	琉球人(宮古, 八重山)	9.7.5.5 (19.5%)	11.9.7.5 (11.4%)	{ 7.5.5.3 (9.1%) 7.5.5.4 (9.1%) 11.X.7.5
柴 島	{ 琉球人 琉球人(糸満)	9.7.5.5 (16.8%) 11.9.7.5 (15.4%)	11.9.7.5 (16.0%) 9.7.5.5 (12.3%)	7.5.5.5 (11.2%) 7.5.5.3 (11.5%)
Wilder	マヤ族	9.7.5. - (49.2%)	7.5.5. - (29.0%)	11.9.7. - (7.2%)

即チ「ツォー族ハ7.5.5.3ノ頻度(13.46%)ガ最大デ、7.5.5.1(11.54%), 9.7.

第4表(1)

手式	l左	r右	δ	♀	計
0. 5. - -	2	1	2	1	3
7. 5. - -	9	7	9	7	16
8. 6. - -	1	2	1	2	3
7 型	12	10	12	10	22
9. 0. - -	1	1	2	-	2
9. X. - -	3	2	1	4	5
9. 7. - -	6	5	8	3	11
9. 9. - -	-	3	2	1	3
10. X. - -	1	-	1	-	1
10. 9. - -	-	1	1	-	1
9 型	11	12	15	8	23
11. 0. - -	1	-	1	-	1
11. X. - -	1	-	-	1	1
11. 9. - -	1	3	3	1	4
11. 11. - -	-	1	1	-	1
11 型	3	4	5	2	7

5.3(11.54%)ガ之ニ次イデ多ク現ハレル。

「ツォー族ハ第1位ハ7.5.5.3デア
アルガ第2位ガ7.5.5.1デア
事ガ大ニ異ナル點デア。又A線ガ(1)
ニ終ルモノハ他ノ民族ニ於テハ稀ナ事
デア
ルノニ、ツォー族ニ於テハ(1)
ニ終ルモノガ非常ニ多イ。「タイヤル族
ニ於テハ、9.7.5.5型ガ最モ多ク、
7.5.5.3型ハ第2位トナツテキル。

次ニ Cummins & Midlo 兩氏ノ云フ
7型、9型及ビ11型手式ノ出現頻度ヲ
求ムレバ、第4表ノ如ク、左手ニ於テ
ハ7型、9型、11型ノ順位デ、右手ニ
於テハ9型、7型、11型ノ順位ニナリ、
左右合計スレバ9型、7型、11型ノ順
位ニナツタ。左右各手ニ於ケル出現數
ヲ見ルト7型ハ右手ヨリモ左手ニ多ク
9型、11型ハ左手ヨリモ右手ニ多ク現
ハレテアル。

男女ニ於ケル出現數ヲ見ルト男子ニ
於テハ9型、7型、11型ノ順位デ、女
子ニ於テハ7型、9型、11型ノ順位デ
アル。7型ハ女子ニ稍多ク、9型、11
型ハ男子ニ稍多イ。

Cummins & Midlo 兩氏ノ7, 9, 11型各手式ノ頻度ヲ各人種ノ夫ニ比較スレバ次ノ如ク
ニナル。

第5表 人種別ニ見タル7型、9型、11型手式ノ頻度

No.	7型ノ頻度		9型ノ頻度		11型ノ頻度	
	人種	%	人種	%	人種	%
1	波蘭人	11.7	前印度人	23.0	阿弗利加黑人	4.9
2	ユダヤ人	12.7	阿弗利加黑人	23.8	インディアン	7.3
3	米白人	16.6	米黑人	29.0	支那人(南)	12.5
4	英系米人	19.3	日本人(愛媛)	29.3	ツォー族	13.5

5	前 印 度 人	23.0	日 本 人(京都)	32.8	マ ヤ 族	14.0
6	アイヌ(日高)	24.5	朝 鮮 人	32.8	日 本 人(福井)	17.7
7	アイヌ(近文)	29.7	支 那 人(北)	32.9	米 黒 人	19.0
8	インディアン	31.0	日 本 人(新潟)	33.3	日 本 人(岐阜)	20.4
9	マ ヤ 族	31.0	日 本 人(福井)	34.3	日 本 人(石川)	20.8
10	琉 球 人	32.1	琉 球 人(糸満)	34.46	フィリッピン人	21.0
11	琉 球 人(糸満)	32.77	生蕃(タイヤル族)	35.0	日 本 人(北陸)	21.1
12	琉球人(宮古, 八重山)	34.1	日 本 人(富山)	35.1	日 本 人(熊本)	21.5
13	日 本 人(熊本)	35.0	フィリッピン人	36.0	日 本 人(富山)	22.1
14	琉 球 人(奄美 大島)	35.4	金 澤 醫 大 生	36.61	金 澤 醫 大 生	22.32
15	生蕃(タイヤル族)	37.5	日 本 人(岐阜)	36.7	バラウ島人	22.4
16	支 那 人(北)	37.5	ハ ワ イ 人	36.8	日 本 人(滋賀)	23.7
17	日 本 人(滋賀)	38.2	バラウ島人	36.8	ハ ワ イ 人	24.8
18	ハ ワ イ 人	38.5	琉 球 人(奄美 大島)	36.96	琉球人(宮古, 八重山)	25.0
19	日 本 人(新潟)	39.7	琉 球 人	37.8	日 本 人(愛媛)	26.3
20	朝 鮮 人	39.9	日 本 人(北陸)	37.2	日 本 人(京都)	26.5
21	日 本 人(石川)	40.0	日 本 人(滋賀)	38.2	日 本 人(新潟)	27.1
22	金 澤 醫 大 生	40.18	英 系 米 人	39.1	朝 鮮 人	27.2
23	日 本 人(京都)	40.7	日 本 人(石川)	39.2	生蕃(タイヤル族)	27.5
24	バラウ人	40.9	波 蘭 人	40.0	琉 球 人(奄美 大島)	27.64
25	日 本 人(北陸)	41.9	アイヌ(日高)	40.9	アイヌ(近文)	28.5
26	支 那 人(南)	42.0	琉球人(宮古, 八重山)	41.0	支 那 人(北)	29.6
27	ツ オ ー 族	42.3	米 白 人	41.5	琉 球 人	30.8
28	日 本 人(岐阜)	42.4	アイヌ(近文)	41.8	琉 球 人(糸満)	32.77
29	日 本 人(富山)	42.7	日 本 人(熊本)	43.5	アイヌ(日高)	34.5
30	フィリッピン人	43.0	ユダヤ人	43.5	英系米國人	41.5
31	日 本 人(愛媛)	44.5	ツ オ ー 族	44.2	米 白 人	41.9
32	日 本 人(福井)	48.0	支 那 人(南)	45.5	ユダヤ人	43.7
33	米 黒 人	51.8	マ ヤ 族	55.0	波 蘭 人	44.0
34	阿弗利加黑人	68.3	インディアン	61.6	前 印 度 人	52.9

即チ7型ノ頻度ニ於テハ支那人(南)ト岐阜縣人トノ中間ニ位シ、9型ニ於テハ「ユダヤ人ト南方支那人トノ中間、11型ニ於テハ南方支那人ト「マヤ族ノ中間ニ在リ、7、9、11各型ヲ通ジテ南方支那人ト殆ンド同率ヲ示シテキル。

第2節 主線ノ經過

「ツォー族52手掌ニ於ケル掌指三叉線 D, C, B, A 各線ノ經過ヲ左右別、男女別ニシテ見ルト第6表ノ如クナル。

第 6 表

手 掌 區 域	D 線					C 線					B 線					A 線								
	♂	♀	l	r	計	♂	♀	l	r	計	♂	♀	l	r	計	♂	♀	l	r	計				
0	2	1	2	1	3	5.77	3	-	2	1	3	5.77	-	-	-	-	0	-	-	-	0			
X	-	-	-	-	0	0	2	5	5	2	7	13.46	-	-	-	-	0	-	-	-	0			
1	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	0	6	2	8	-	8	15.38		
2	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	0	2	2	3	1	4	7.69		
3	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	0	19	7	13	13	26	50.00		
4	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	0		
5	-	-	-	-	0	0	11	8	11	8	19	36.54	25	18	22	21	43	82.69	5	9	2	12	14	26.92
6	-	-	-	-	0	0	1	2	1	2	3	5.77	2	-	1	1	2	3.85	-	-	-	-	-	0
7	9	7	9	7	16	30.77	8	3	6	5	11	21.15	4	2	3	3	6	11.54	-	-	-	-	-	0
8	1	2	1	2	3	5.77	-	-	-	-	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	0		
9	13	8	10	11	21	40.38	6	2	1	7	8	15.38	1	-	-	1	1	1.92	-	-	-	-	-	0
10	2	-	1	1	2	3.85	-	-	-	-	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	0		
11	5	2	3	4	7	13.46	1	-	-	1	1	1.92	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	0	
12	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	0		
13	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	0		

(1) D線=就テ

D線ノ經過ハ男女共ニ第9區ニ終ルモノガ最モ多ク、次ニ第7區、第11區ノ順デアル。左手、右手及ビ合計ニ於テモ同様ノ順位ニナツタ。以上ノ中、左手、右手、合計セルモノノ區

第 7 表 D 線

人 種	I	II	III	人 種	I	II	III
阿弗利加黑人	7	9	11	ツオ一族	9	7	11
米 黑 人				日本人(石川)			
日本人(岐阜)				金澤醫大生			
フィリピン人				日本人(滋賀)	9	7	10
日本人(富山)				マヤ族			
朝鮮人				琉球人 ⁽⁷⁾	9	11	7
支那人(北)				アイヌ(日高)			
日本人(北陸)				アイヌ(近文)			
パラウ人				琉球人(糸満)	11	7	9
日本人(福井)				前インド人	11=9=7		
琉球人	ユダヤ人	11	9	7			
ハワイ人	波蘭人						
生蕃(タイアル族)	米白人						
	7=9	11	英系米國人	11	9	10	

域ノ頻度順位ヲ人種別ニシテ比較スルト第7表ノ通りデアル。

即チ「ツォー族ノ如ク、9、7、11ノ順位ヲ示スモノハ、石川縣人、滋賀縣人ガアル。「タイヤル族デハ、7ト9ノ頻度ハ相等シクナツテキル。D線ノ最高型ノ頻度比較表ハ第8表ヲ見テラタイ。

第8表 D線高型ノ頻度比較表

人 種	型	%	人 種	型	%
阿弗利加黑人	7	65.3	金澤醫大生(I)	9	33.9
米 黑 人	7	41.5	マ ヤ 族	9	36.0
日 本 人(岐阜)	7	41.0	日 本 人(滋賀)	9	36.0
フィリッピン人	7	40.6	アイヌ(近文)	9	36.6
日 本 人(富山)	7	40.4	琉 球 人 ⁽⁷⁾	9	36.9
日 本 人(北陸)	7	39.1	アイヌ(日高)	9	38.2
日 本 人(福井)	7	37.8	日 本 人(石川)	9	38.3
朝 鮮 人	7	37.6	琉球人(宮古、八重山) ⁽⁷⁾	9	38.7
日 本 人(新潟)	7	36.6	日 本 人(熊本)	9	43.5
支 那 人(北)	7	36.3	インディアン	9	55.7
琉 球 人	7	35.07	琉 球 人(糸満)	11	34.43
日 本 人(愛媛)	7	35.0	英系米國人('04)	11	38.0
パ ラ ウ 人	7	33.8	英系米國人('13)	11	41.0
ハ ワ イ 人	7	31.6	米 白 人	11	41.3
ツ オ ー 族	9	40.4	波 蘭 人	11	43.0
金澤醫大生(II)	9	31.17	ユダヤ人	11	43.2
生蕃(タイヤル族)	7=9	30.0	前 印 度 人	11	51.0
支 那 人(南)	9	33.0			

(2) C線=就テ

C線ノ經過ヲ見ルト男子=於テハ第6表=見ル如ク、第5區、第7區、第9區ノ順ニシテ、女子ニテハ第5區、第×區、第7區。左手=於テハ第5區、第7區、第×區。右手デハ第5區、第9區、第7區。兩手及ビ男女合計デハ第5區、第7區、第9區、第×區ノ順位トナツタ。之ヲ他人種ト比較スルト第9、10表ノ如クナル。

即チ、ツォー族ハ「フィリッピン人、支那人、滋賀、岐阜、富山縣人ト同ジデアツテ、「タイヤル族デハ第5區、第7區=終ルモノ等シク、第×區=終ルモノ之ニ次グ。

第9表 C線頻度ノ順位

人 種	I	II	III	人 種	I	II	III
阿弗利加人	5	7	9	朝鮮人	5	7	X
フィリピン人				日本人(福井)			
支那人				5	X	7	
日本人(北陸)							日本人(新潟)
日本人(富山)							パラウ島人
日本人(岐阜)				7	5	9	
金澤醫大生							琉球人 ⁽⁷⁾
日本人(滋賀)							琉球人(糸満)
琉球人				7	9	8	
ツオ一族							ハワイ人
生蕃(タイアル族)	日本人(石川)						
	5=7	X		英系米國人	7	9	8
			ユダヤ人	9	X	7	
			米黑人	9	5	7	
				マヤ族	9	5	8

第10表 C線最高型ノ頻度比較表

人 種	型	%	人 種	型	%
阿弗利加黑人	5	51.5	ハワイ人	7	30.8
日本人(福井)	5	46.4	琉球人 ⁽⁷⁾	7	31.7
日本人(岐阜)	5	39.2	日本人(石川)	7	32.2
フィリピン人	5	37.2	英系米國人('04)	7	33.6
日本人(富山)	5	36.6	琉球人(糸満)	7	35.39
ツオ一族	5	36.5	アイヌ(近文)	7	36.2
支那人(北)	5	35.3	日本人(熊本)	7	37.5
日本人(新潟)	5	34.6	インディアン	7	40.0
金澤醫大生(I)	5	33.9	アイヌ(日高)	9=X	26.4
日本人(滋賀)	5	33.3	米黑人	9	29.0
日本人(北陸)	5	33.2	米白人	9	35.5
琉球人	5	32.09	マヤ族	9	36.0
朝鮮人	5	31.3	英系米國人('13)	9	36.0
琉球人(宮古, 八重山)	5	29.6	波蘭人	9	44.0
パラウ島人	5	28.2	ユダヤ人	9	44.5
金澤醫大生(II)	5	27.8	前印度人	9	63.4
生蕃(タイアル族)	7=5	30.0			

(3) B線=就テ

B線ノ經過ハ第6表=見ル如ク、男女、左右及び合計何レモ第5區、第7區、第6區ノ順位第5區ハ斷然多ク、第7區、第6區ハ極メテ少ナイ。

人種間=於ケル B線經過ノ最高型ノ頻度ヲ比較スルト第11表ノ如クナル。

第11表 B線最高型ノ頻度比較表

人 種	型	%	人 種	型	%
阿弗利加黑人	5	88.1	琉 球 人 ⁽⁷⁾	5	68.1
ツォ一族	5	82.5	フィリッピン人	5	66.2
日本人(福井)	5	80.3	マヤ族	5	66.0
日本人(岐阜)	5	78.2	アイヌ(近文)	5	65.5
日本人(熊本)	5	75.5	ハワイ人	5	65.0
日本人(富山)	5	74.2	生蕃(タイヤル族)	5	65.0
米 黒 人	5	73.0	金澤醫大生(II)	5	64.8
朝 鮮 人	5	72.8	日本人(石川)	5	63.9
琉球人(宮古, 八重山)	5	72.7	日本人(京都)	5	63.1
金澤醫大生(I)	5	72.3	アイヌ(日高)	5	62.7
日本人(滋賀)	5	72.0	琉球人(糸満)	5	60.8
日本人(北陸)	5	71.8	波 蘭 人	5	53.0
支那人(南)	5	71.5	英系米國人 ⁽¹⁰⁾	5	47.0
日本人(愛媛)	5	70.2	米 白 人	5	44.7
パラウ人	5	69.4	猶 太 人	5	43.2
琉 球 人	5	68.7	英系米國人 ⁽¹³⁾	7	40.0
支那人(北)	5	68.6	前 印 度 人	7	55.8
日本人(新潟)	5	68.3			

即チ B線ノ最高型ハ前印度人デハ7デアツテ、ソノ他ノモノハ皆第5區=終ツテアル。ソノ中デ、ツォ一族ハ(82.6%)ヲ占メ頻度大デアル。

(4) A線=就テ

A線ノ經過ハ第6表=見ル如ク、男子デハ3, 1區、女子デハ5, 3, 1區。左手デハ3, 1, 2區。右手デハ3, 5, 2區。左右兩手デハ3, 5, 1區ノ順位ヲ占メテキル。就中第3區=終ルモノガ最モ多ク、50%ヲ占ム。最高型ノ頻度ヲ他人種ト比較スルト第12表ノ如クデアル。A線ガ1區、2區=終ルモノガ多イ事ハ「ツォ一族=於テ甚ダ顯著ナ事實デアル。

即チ「ツォ一族ハ3型ヲ最高トスルモノノ中デハ、比較的頻度低ク、支那人、滋賀縣人=近イ。「タイヤル族デハ5型ノモノガ一番多イ。

第12表 A線最高型ノ頻度比較表

人種	型	%	人種	型	%
金澤醫大生(II)	3	67.3	日本人(新潟)	5	50.5
	同 (I)	3	61.6	日本人(京都)	5
日本人(石川)		3	58.5	パラウ島人	5
日本人(岐阜)	3	55.2	琉球人(宮古, 八重山)	5	52.3
日本人(福井)	3	54.0	琉球人 ⁽⁷⁾	5	54.9
日本人(北陸)	3	53.8	琉球人(糸満)	5	51.5
支那人(北)	3	53.0	英系米國人('04)	5	58.0
日本人(滋賀)	3	51.5	アイヌ(日高)	5	60.0
ツォ一族	3	50.0	琉球人	5	60.8
日本人(富山)	3	48.7	米白人	5	61.6
フィリッピン人	4	38.7	米黒人	5	66.6
ハワイ人	4	32.5	猶太人	5	68.2
生蕃(タイヤル族)	5	40.0	英系米國人('13)	5	69.0
朝鮮人	5	42.5	波蘭人	5	70.0
支那人(南)	5	44.0	前印度人	5	74.1
アイヌ(近文)	5	46.1	阿弗利加黑人	5	75.2
マヤ族	5	50.0			

總括

以上余ハ「ツォ一族ノ主線 D, C, B, A ノ經過ニ就テ述ベタガ、之ヲ總括スルニ、D 線ハ 9, 7, 11 區ノ順ニ現ハレ、ソノ最高型ハ 9 型デ 40.4%ヲ示シ、C 線ハ 5, 7, 9 區ノ順ニ現ハレ、ソノ最高型ハ 5 型デ 36.5%ヲ示シ、B 線ハ 5, 7, 6 區ノ順デ最高型ハ 5 型デソノ頻度ハ 82.7%ヲ示シテキル。A 線デハ 3, 5, 1 區ノ順位デ、ソノ最高型ハ 3 型デ 50.0%ヲ占メテキル。D, C 兩線デハ「タイヤル族ニ近ク、B, A 兩線デハ隔ツテキル。

第3節 指間理紋

「ツォ一族52個ノ手掌ニ於テ、3 指間區即チ Wilder 氏ノ第7區、第9區、第11區ニ相當セル領域ニ於ケル理紋ノ出現數ハ第13表ノ如クデアル。

即チソノ配合式ハ男子ニ 6 種、女子ニ 3 種、男女共通ナルモノ 3 種、左手ニ 3 種、右手ニ 5 種、左右共通ナルモノ 2 種、男女、左右手合計スレバ 7 種アル。而シテ種類ノ右手ニ多キ事ハ先人ノ報告ト一致スル所デアル。即チ之ヲ第14表ニ表示スル。

第13表 ツォー族ノ指間理紋出現頻度表

指間理紋式			♂		♀		♂	♀	l	r	計
II	III	IV	l	r	l	r					
—	—	S	9	8	6	6	17	12	15	14	29
—	—	—	6	1	4	2	7	6	10	3	13
—	S	—	—	5	—	1	5	1	—	6	6
—	S	T	1	—	—	—	1	—	1	—	1
T	S	T	—	—	—	1	—	1	—	1	1
—	—	T	—	1	—	—	1	—	—	1	1
T	S	—	—	1	—	—	1	—	—	1	1
計			16	16	10	10	32	20	26	26	52

第14表 指間理紋式種數ノ比較

人 種	手 掌 數			指間理紋種類			♂	♀	共通	合計
	♂	♀	♂+♀	l	r	共通				
米 白 人	400	200	600	13	16	11	14	13	9	18
琉 球 人 ⁽⁷⁾	212	224	436	8	11	6	10	8	6	12
琉 球 人(糸満)	647	390	1037	9	9	5	10	8	5	14
琉 球 人	138	130	268	6	9	5	9	7	6	10
ユダヤ人	200	200	400	13	14	11	15	12	11	16
日本人(愛媛)	200	200	400	10	14	8	15	10	9	16
日本人(京都)	166	224	390	7	9	7	8	7	6	9
日本人(熊本)	100	100	200	9	11	6	11	11	8	14
日本人(東京)	140	150	290	9	12	6	15	8	8	15
支那人(南)	100	100	200	4	7	4	7	5	5	7
生蕃(タイヤル族)	40	—	40	4	5	3	6	0	0	6
ツォー族	32	20	52	3	6	2	6	4	3	7
アイヌ(近文)	92	140	232	6	7	5	8	5	5	8
金澤醫大生(I)	112	—	112	8	7	7	8	0	0	8

男子、女子及ビ右手ニ於テ同ジ順位デ(—S)(—)(—S)トナルガ、左手デハ之ト異リ、(—S)(—)(—ST)トナル。両手デハ(—S)(—)(—S)トナツテ(—S)ハ最高頻度ヲ占メテキル。之等代表的指間理紋式ノ頻度ヲ人種別ニ比較スルニ第15表ノ様ニナル。

即チ(—S)ニ於テハ「タイヤル族」ガ最高位ヲ占メ、「ツォー族」ハ之ニ次ギ、北方支那人、新潟縣人ニ相似テキル。

(—)ニ於テハ「タイヤル族」ト共ニ、各人種間ノ中位ヲ占メテキル。

第15表 指間理紋(---S)(---)(-S-)ノ出現頻度ノ比較

人 種	---S		---		-S-	
	ab. Z.	%	ab. Z.	%	ab. Z.	%
生蕃(タイヤル族)	24	60.0	8	20.0	4	10.0
琉球人(糸満)	610	58.8	151	14.6	198	19.1
琉球人	157	58.6	28	10.5	57	21.3
ツォー族	29	55.7	13	25.0	6	11.5
支那人(北)	336	54.1	84	13.9	93	15.1
日本人(新潟)	293	53.1	122	22.1	75	13.6
朝鮮人	138	51.5	56	26.9	28	10.5
支那人(南)	106	50.3	64	32.0	8	4.0
金澤醫大生(II)	222	50.2	84	18.8	53	11.9
アイヌ(近文)	112	48.3	59	25.4	48	20.7
日本人(京都)	177	45.4	99	25.4	68	17.4
金澤醫大生(I)	54	43.2	28	25.0	18	11.1
アイヌ人(日高)	45	40.9	21	19.1	24	21.4
琉球人 ⁽⁷⁾	162	37.1	129	29.6	61	14.0
琉球人(宮古、八重山)	16	36.4	6	13.6	5	11.4
前印度人	17	32.7	—	—	21	40.4
日本人(熊本)	63	31.5	68	34.0	18	9.0
日本人(愛媛)	72	18.0	210	52.5	15	3.75
米白人	92	15.3	254	42.3	177	29.5
ユダヤ人	48	12.0	130	32.5	123	30.7

(-S-) = 於テハ前印度人ノ40.4%, ユダヤ人ノ30.7% = 比シテ遙カニ少ク11.5%デアル。

今金關氏ハ所謂プリメール型(---S)+(---T)及ビゼクンデル型(-S-)+(---)ノ2型ニ分チテ人種比較ニ用ヒテララル、ガ、「ツォー族ニ於ケル成績ニ就テ之ヲ他人種ト比較スレバ第16表ノ如クデアル。

即チ南支那人ニ近クシテ、タイヤル族トハ稍隔ル。

第 16 表

ブリメール型ノ頻度		ゼクンデル型ノ頻度	
人 種	(--S) + (--T)	人 種	(-S-) + (---)
琉球人(宮古, 八重山)	68.2	琉球人(宮古, 八重山)	25.0
琉球人(糸満)	62.7	支那人(北)	29.0
琉球人	63.0	生蕃(タイヤル族)	30.0
生蕃(タイヤル族)	62.5	金澤醫大生(II)	30.3
朝鮮人	62.0	朝鮮人	31.4
支那人(北)	60.1	琉球人	81.7
金澤醫大生(II)	59.2	琉球人(糸満)	33.7
日本人(新潟)	58.9	日本人(新潟)	35.7
支那人(南)	58.3	支那人(南)	36.0
ツォ一族	57.6	ツォ一族	36.5
日本人(京都)	52.4	前印度人	40.4
アイヌ(近文)	51.7	アイヌ(日高)	40.5
琉球人 ⁽⁷⁾	50.2	金澤醫大生(I)	41.0
金澤醫大生(I)	50.0	日本人(京都)	42.8
アイヌ(日高)	50.0	日本人(熊本)	43.0
日本人(熊本)	40.0	琉球人	43.0
前印度人	34.6	アイヌ(近文)	46.1
日本人(愛媛)	30.0	日本人(愛媛)	56.2
米白人	19.3	ユダヤ人	63.2
ユダヤ人	16.7	米白人	71.8

第4節 腕三又線及ビ

副腕三又線

調査シタ52個手掌ニ於ケル腕三又線及ビ副腕三又線ノ出現頻度ヲ見ルニ、腕三又線ノミヲ有スルモノハ、49手掌デ、Lothノ云フ副腕三又線ノミヲ有スルモノヲ、女子ノ右手ニ1個、左手ニ2個見タ。

第5節 小指球理紋

小指球部ヲ見ルニ、小指球理紋ハHa(下行性橈骨側蹄係)ヲ唯1個見タノミデアツタ。

第6節 拇指球理紋及

ビ第1指間理紋

「ツォ一族男子32個、女子20個、合計52個ノ手掌中ニ於ケル拇指球理紋ノ出現頻度ハ第17表ノ如クデアル。

即チ男子、女子共ニ右手ニハ、皆無デ、左手ニテハ、男子ニ3例、女子ニ2例アリ、上行性橈骨側蹄係(Th)ハ男子左手ニ1個、女子ニハ見ナイ。而シテ第1指間ニ於ケル理

第17表 拇指球理紋及ビ第1指間理紋出現度表

拇 指 球 理 紋	♂		♀		♂	♀	l	r	計
	l	r	l	r					
下行性橈骨側蹄係(I)	1	—	1	—	1	1	2	—	2
上行性橈骨側蹄係(Th)	1	—	—	—	1	—	1	—	1
上行性橈骨側蹄係ト下行性橈骨側蹄係ヲ併有スルモノ(Th.I)	1	—	1	—	1	1	2	—	2

紋ハ下行性橈骨側蹄係(I)ハ男子左手ニ1個、女子左手ニ1個アリ。拇指球理紋ト第1指間理紋ヲ併存スルモノ(Th.I)ハ、男子左手ニ1個、女子左手ニ1個アリ。拇指球理紋ノ頻度ヲ他人種ト比較スレバ第18表ノ様デアル。

即チ「ツォ一族ハ琉球人、タイヤル族、南支那人ニ接近シテキル。

第18表 拇指球理紋ノ頻度(%)

アイヌ(近文)	3.45	支那人(南)	7.5	波蘭人	14.0
琉球人(宮古, 八重山)	4.5	フィリピン人	8.4	阿弗利加黑人	14.9
日本人(愛媛)	5.3	琉球人	8.5	前印度人	15.3
日本人(新潟)	5.3	ツォ一族	9.0	朝鮮人	15.3
アイヌ(日高)	5.5	琉球人(糸満)	9.4	ハワイ人	17.1
日本人(熊本)	6.0	琉球人 ⁽⁷⁾	9.5	ユダヤ人	17.7
⁽⁷⁾ 琉球人	6.6	生蕃(タイヤル族)	10.0	米黑人	18.7
日本人(京都)	6.9	支那人(北)	11.4	マヤ族	50.0
英系米國人	7.0	米白人	11.6		

結 論

以上生蕃ツォ一族, 男子16名, 女子10名ノ手掌ニ於ケル各種理紋型ニ就テ觀察スルト,

1. 「ツォ一族ハ掌指三又線ノ中D線, C線デハ「タイヤル族」ト殆ンド同ジ頻度ヲ示シ, 一般モンゴロイド白人トノ間ニアルガ, B線, A線ニ於テハ「タイヤル族」ト遠ザカリテ, 富山縣人, 福井縣人ニ近クナル。

2. 指間理紋ハ第2指間ニ三又線ノ多イ事ハ, 「タイヤル族」ニ次イデキル。コノ點ニ於テ他人種ト著シキ差異ヲ示シテキル。

3. 總テ腕三又線ヲモチ, 副腕三又線ハ少イ。

4. 小指球理紋ノ頻度ハ最モ少ク男女ヲ通ジテ, 僅カニ1例ヲ見タダケデアル。

5. 拇指球理紋ノ頻度ニ就テハ「ツォ一族」ハ「タイヤル族」ト共ニ「フィリッピン人」ト支那人トノ中間ニ在ル。

文 獻

- 1) 河内勇三, 加藤豊明, 中井貫一, 日本人掌紋ノ研究(第1篇—第4篇)。第1篇, 金澤醫科大學々生ノ掌紋ニ就テ。人類學雜誌, 47卷, 8號, 昭和7年8月。 2) 同人等, 同, 第2篇, 同上(第2回報告)。人類學雜誌, 47卷, 11號, 昭和7年11月。 3) 加藤豊明, 中井貫一, 同, 第3篇, 金澤醫科大學々生ノ掌紋ト血液型トノ關係。人類學雜誌, 48卷, 7號, 昭和8年7月。 4) 柴島直樹, 同, 第4篇, アイヌ掌紋ノ研究。人類學雜誌, 49卷, 3號, 昭和9年3月。 5) 長谷部言人, 臺灣蕃人手掌ノ紋理, 人類學雜誌, 25卷, 明治42年9月。 6) 金關丈夫, 生蕃人手足皮膚ノ理紋ニ就テ, 人類學雜誌, 44卷, 11, 12號, 昭和4年11, 12月。 7) 同人, 琉球人手足皮膚ノ理紋ニ就テ。人類學雜誌, 45卷, 附録第5號, 昭和5年8月。 8) 金關丈夫, 樺太土人(オロツコ, ギリヤーク, サンダー)ノ掌紋ニ就テ。人類學雜誌, 48卷, 1號, 昭和8年1月。 9) 忽那將登, 日本人掌紋ノ研究。人類學雜誌, 46卷, 第8號附録, 昭和6年5月。 10) 伊藤鐘雄, 日本人指紋ノ研究。第16篇, 生蕃人(ツォ一族)ノ指紋ニ就テ。十全會雜誌, 40卷, 4號, 昭和10年4月。 11) 久藤實, 指紋上ヨリ見タル臺灣紅頭嶼蕃人, (附)アミ族, パイワン族ノ指紋ニ就テ。臺灣醫學會雜誌, 281號, 昭和3年8月。 12) 柴島直樹, 日本人掌紋ノ研究(第6篇)沖繩縣島尻郡糸満小學校兒童掌紋ノ研究(未發表)。